**聖学院大学研究倫理審査申請書**

20  年  月  日

聖学院大学学長　殿

|  |  |
| --- | --- |
| Ⅰ．研究者　　　　　　　　　　　　※以下、欄には該当するものに印（✓）を付けてください。 | |
| 1.申請研究者 | 教員　　 職員　　 大学院生　　 その他（     ）  所属・職名・氏名：  連絡先：TEL　     　/FAX  　　　　E-mail |
| 2.実施責任者  *申請者が大学院生の場合は*  *研究指導教員* | 所属・職名・氏名： |
| 3.共同研究者 | 所属・職名・氏名： |
| Ⅱ．研究の概要 | |
| 1．研究課題名： | |
| 2．調査期間：　20  年  月  日　～　　20  年  月  日  ※左記の期間に拘わらず調査開始は承認後となります。 | |
| 3．研究の目的と意義*（別添可）*: | |
| 4．研究方法*（別添可）*:*調査用紙（案）等がある場合は添付してください。* | |
| 5．研究*（実験・調査・訓練など）*実施場所：  学内（*建物名･階数･室名*：     ）  国内（     ）  国外（     ）  特記事項： | |

|  |
| --- |
| Ⅲ．研究協力者およびデータ等の収集・採取について |
| 1．研究協力者と人数*（予定）*： |
| 総計：     名 |
| 2-1．研究協力者の選択・決定方法： |
| 2-2．研究協力の依頼・説明および同意を得る方法*（ｲﾝﾌｫｰﾑﾄﾞ･ｺﾝｾﾝﾄ）*：  *書面で行なう場合は、文書を添付してください*。 |
| 依頼・説明の実施者*（申請者と異なる場合：所属・職名・氏名）*： |
| ｲﾝﾌｫｰﾑﾄﾞ･ｺﾝｾﾝﾄが取れない場合はその理由： |
| 2-3．研究協力者が研究の途中で協力を止める具体的方法、またそのことで不利益を受けない権利を保証する方法： |
| 3． 研究*（調査を含む）*を実施する施設責任者等に対する研究協力の依頼方法： |
| 4．研究協力者に与える危険や不利益、負担等を回避・軽減する方法： |
| 5-1．個人情報の匿名化の方法（個人の特定が可能な情報を収集する場合）：  ① 匿名化しない  ② 連結可能匿名化*（個人を識別する情報を取り除き、新たに符号または番号を付けて匿名化し、対応表を作成する）*  ③ 連結不可能匿名化*（個人を識別する情報を取り除き、新たに符号または番号を付けて匿名化し、対応表を作成しない）*  ④ 外部提供機関で匿名化  ⑤ その他（具体的に）  　この方法を用いる理由（特にあれば）： |
| 5-2．収集したデータ等の保管方法：  保管責任者（所属・職名・氏名）：  具体的措置： |
| 5-3．収集したデータ等の廃棄方法： |
| 6．本委員会以外の研究倫理委員会承認の有無：　 有　　 審査中・審査予定　　 無  　ある場合：　委員会名：     　承認日：    年  月  日  　審査中・審査予定の場合：　委員会名： |
| Ⅳ．確認事項 |
| 添付書類  ① 協力依頼文書  ② 同意書書式  ③ 調査用紙（案）  ④ 研究における利益相反に関する自己申告書  ⑤ その他 |
| 1. 本研究に何らかの変更が生じる場合は、実施前に「聖学院大学研究倫理委員会」へ報告を行います。   ２．変更の報告に伴い必要と判断された場合は、実施前に再度審査を受けることを了承します。  ３．研究協力者に関する問題が生じた場合には、ただちに「聖学院大学研究倫理委員会」に連絡します。  上記の３点を確認して、これに同意いたします。    申請者署名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |

2019年6月改訂版